延 電谷通信

令和7年1月

第9号

がんばる子 すなおな子 くふうする子



まい にち 「おはつ」

校長 手島 露子

音ひとつせず静まり返っています。そこから二十分ほど過ぎたころで しょうか。ようやくクスノキの間から、朝いちばんの日の光が差し込 囲まれた竜谷小学校の運動場は、 令和七年一月一日午前五時五十九分、 凍てつくような辺りの空気も、 ほんのりと温かくなりました。 当然ながらまだ真っ暗なまま、 日の出 [の刻。 山 あ įί 0 木立

味や由来を確かめながらおせち料理をいただいたりと、それぞれのご に小さな宿題を出しました。それは次の二つです。 家庭で、 二学期の終業式、 元旦にあり」と、決意を胸に初詣に出かけたり、一つ一つの品の意 新しい年の始まりは、身も心も引き締まる思いがします。「一年の それぞれのお正月を過ごされたのではないでしょうか。 つまり令和六年最後の登校日に、 私から竜谷っ 計

は

2 できるだけ「がんばる」ということばを使わず、どんな自分にな 新しい年の目標を、年が明けてから考えるのではなく、 を振り返りつつ、 今から少しずつ思い描いていくこと 令和六年

みてはどうでしょうか。「初日の出」は一年に一度しか見られませんが だったけれど、 にしたり…。 張り切りすぎて途中で折れてしまったり、できないことを周りのせ まったり、 目標を達成に結んでいくことは簡単ではありません。途中で飽きてし いにち はまた明日も昇ります。 年が明けて間もない今、 りたいのか、どんなことに取り組みたいのか具体的に表すこと 「おはつ」と言える、 一つの方法だけ試して「やっぱりだめだ」と断念したり、 要因は実にたくさんあります。 明日はできるかもしれない」と、少し肩の力を抜い 令和七年にかける竜谷っ子の思いが掲示されてい 新しい日が必ず来ます。 やる気も十分に満ちています。 しなやかさを備えたいと思います。 そんなとき、 失敗もまたよし。 「今日はだめ

ま

発行:岡崎市立竜谷小学校



なわとび週間にあたり(1月14日~30日)なわとびチャレンジカードが配付されました。「自分ができる技からチャレンジし、できたら色をぬる」というものです。15級から1級まで、それぞれの級に応じて挑戦したい技や回数などが細かく設定されています。ちなみに1級を超えると「名人」となります。

なわとびは、リズム感覚とバランス感覚を同時に刺激し、続けていくことで、自分の身体をイメージどおりに動かすことにつながり、結果として、さまざまな運動機能の向上が期待できるということです。挑戦しない手はありません。

マラソン大会の際には、自分の目標に向けてこつこつと練習に 励む竜谷っ子の姿がありました。寒い日が続きますが、こんな季 節だからこそ、なわとびにも前向きに取り組む姿を期待します。

気持ちよく練習に取り組み、記録を伸ばすには、なわの長さも大切です。

- ① 真ん中を踏んで立つ
- ② 持ち手をにぎる
- ③ 両わきをしめて、ひじを90度に 曲げ、手首を横にまっすぐのばす

この状態で、なわがつっぱったり、たるんだりしないことが目安となります。 なわが、自分の身体に合った長さかどうか、一度確かめておくと安心ですね。



◆なわとび大会 一月三十日 (木) 三時間日

1	るな	D なわとびチャレンジカード						年 組 番 氏名												
* [種目(しゅもく)	級	_	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	名人	
- [20	三重とび	$\overline{}$					abla						Т	2	3	4	5		
Ī	19	交差二重とび 後	٤	べた質	数だけ	2502	53!	Г	***					1	3	5	10	20		
	18	交差二重とび 前	1田でもおおくとべるよ				うに	Г			/	and a	1	3	5	10	20			
[17	はやぶさ 後	l	がんばろう!				1			4			-1	3	5	10	20		
[16	はやぶさ 前	$\overline{}$					7	-		~			- 1	3	5	10	20		
[15	二重とび 後			1)		Ø	æ	V	1	3	5	10	20		
[14	スーパーサイドクロス		G		-		2	- 1	3	5	10	15	20	25	30	40	50		
[13	二重とび 前		a T					-1	3	5	10	15	20	25	30	40	50		
[12	交差とび 後				il.		4	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50		
	11	あやとび 後				-	-		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50		
[10	交差とび 前			-	/			5	10	15	20	25	30	35	40	45	50		
[9	あやとび 前		,	4				5	10	15	20	25	30	35	40	45	50		
[8	かた足とび 後		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75		
	7	かけ足とび 後		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75		
	6	かた足とび 前		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75		
[5	後とび(1回旋1跳躍)		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75		
[4	後とび(1回旋2跳躍)		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75		
[3	かけ足とび 前		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75		
[2	前とび(1回旋1跳躍)		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75		
[1	前とび(1回旋2跳躍)		5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75		



6年生が、あるミッションに取り組ん でいます。「竜谷小コミュニケーションチ ャレンジ 一小さなメッセージが学校を 変えるー」です。これまでも、下校時に は、挨拶の号令前に一言添えてくれてい ました。しかし、6年生自身も「内容が パターン化している」などの課題意識が ありました。せっかく人の前に立って話 す貴重な機会ですので、この時間につい て、ひと工夫してもらうことにしました。 「話し方とトピック選びのポイントをつ かもう」と 1 時間の授業の中で考え、チ ャレンジをしています。慣れてくれば、 話し方もさらに向上すると思います。 聞く立場の下学年にとっても学ぶ機会と なります。6年生さん、お願いします。



昇降口 竜谷小学校職員の「今年の一字」

子供たちに負けないよう、職員全員で、 それぞれ「今年の一字(漢字)」を考えま した。昇降口に掲示したところ、立ち止 まって読んでくれる子が大勢いてうれし く思います。それにしても、思いをたっ た一文字で表すことのできる「漢字」は 素晴らしいものだと改めて感じます。